

# 香々地青少年の家の利用の仕方について



画像目的外  
使用 厳禁

大分県立 香々地青少年の家

# 1 提出書類について

---

- 利用許可申請書・・・早めに
- 活動計画書・・・20日前まで
  
- 食事注文票・・・20日前まで  
(人数確定前の場合は概数でも可)
- 食物アレルギー調査票・・・7日前まで
  
- 利用者名簿・・・当日まで  
(児童生徒用、指導者保護者用)
- 部屋割表・・・当日まで
  
- 誓約書 (公立学校、NPO法人は不要)・・・当日まで

# 提出書類について

- 食事注文票・・・20日前まで  
(人数確定前の場合は概数でも可)
- 食物アレルギー調査票・・・7日前まで

直接 食堂に申し込み  
連絡先・・・  
メールアドレス  
mikiko.ogata@uokuni-s.co.jp  
TEL 097-554-8182

- ・ 野外炊飯を実施する場合は、班の数と人数を明記
- ・ 席は食堂が指定します。
- ・ 食堂の配膳の人数割り等を事前に相談、配置図で確認
- ・ 入所時の打ち合わせ後に、必要に応じて、食堂に再度最終確認してください。  
食堂の配膳計画や他団体との兼ね合いにより  
希望通りにできない場合もあるのでご了承ください。
- ・ 食費については利用予定日の3日前から食堂委託業者へのキャンセル料が発生します。  
利用なしの全部キャンセルの場合

- ・ 食事数の変更は、以下の期限までに行ってください。
- ・ 変更はメール (mikiko.ogata@uokuni-s.co.jp) で「食事注文票」を送付してください。なお、下記期限を過ぎた変更はできませんのでご注意ください。
- 朝定食：前日の17：30まで ● 昼定食：当日の9：00まで ● 夕定食：当日の13：00まで
- お弁当：前日の17：00まで ● 野外炊飯：前日の13：00まで

# 入所について

まず、宿泊棟部屋に荷物を搬入 (9:00～可能)

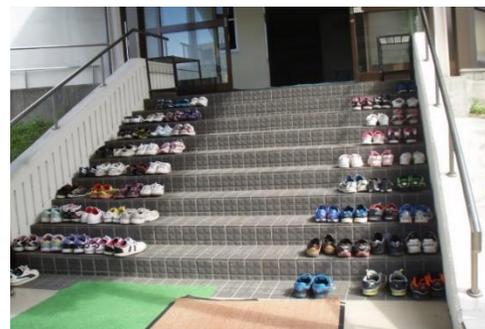
本館



玄関



靴箱



前の団体が使用中の場合は、  
このように並べて端に置いておく。

別館



玄関



靴箱

別館は、空いている靴箱に学校が  
わかるように詰めて入れてください

# 宿泊室について

## 各部屋 8 人部屋

### 寝具

【春季・秋季・冬季(10月~5月)】



まくら  
毛布  
掛けふとん  
敷ふとん

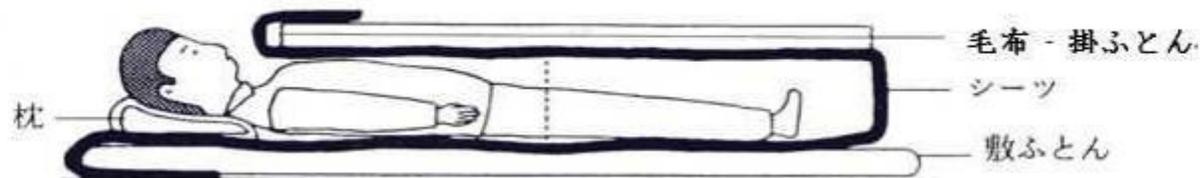
【夏季(6月~9月)】



#### 【ふとんの整頓のポイント】

- ※ 毛布は長い方を3回たたむ。※ 掛けふとんは長い方を2回たたむ。※ 敷ふとんは、3つおりにたたむ。
- ※ ふとんは足側(ロッカー側は頭)に置き、頭側に引き出せるようにする。
- ※ 掛けふとん・毛布は、折り目が部屋の中へ向くように置く。

### ベット メイキング



# 入所式及びオリエンテーションについて

## 【入所式】

- ・ 進行は、各学校・団体が行います
- ・ 所から1名対応（あいさつ等）  
（所長が対応できない場合もあります）

## 【オリエンテーション】



- ・ 施設の使用の仕方、
- ・ 布団の畳み方等

### シーツ類の配布

夕方受取



本館1階談話スペースの  
黄色いベンチの上



別館2階リネン室前（男女別）

### シーツ類の返却

退所日の朝7:30までに  
水色のかごに  
たたんで返却

# 生活時間について

---

- ・ 担当者連絡会 16 : 30
- ・ タベのつどい 16 : 45
- ・ 就 寝 22 : 00
  
- ・ 起 床 6 : 30 音楽を流します
- ・ 朝のつどい 7 : 00
- ・ 部屋点検 (退所点検前に荷物は指定された場所に移動します)
  - ☆ 宿泊棟 8 : 40
  - ☆ バンガロー 13 : 00まで
  
- ・ 食事
  - 朝食 7 : 30 ~ (終了8 : 30 < 9 : 00 >)
  - 昼食 12 : 00 ~ (11 : 30可能、終了13 : 00)
  - 夕食 17 : 00 ~ (終了18 : 30)

## 【夕べのつどい】 16:45～

## 【朝のつどい】 7:00～

進行：香々地青少年の家職員

- 1 国旗・県旗・所旗の降納  
(旗の降納は、各団体代表者)

同日複数校の場合は3名割り振りを事前に相談願います。

- 2 各団体代表者のあいさつ (活動の感想)

- 3 連絡事項

※各学校 指示



団体の中の役割決め(子ども等)

○旗係・・・3名

○各団体代表者のあいさつ・・・1名

- 1 国旗・県旗・所旗の掲揚  
(旗の掲揚は、各団体代表者)

同日複数校の場合は3名割り振りを事前に相談願います。

- 2 ラジオ体操 (第1)

- 3 各団体代表者のあいさつ (活動の紹介)

- 4 連絡事項

※各学校 指示

きりかえ

場面設定

交流

# 食堂利用について

定員は288名

朝食 7:30～ (終了8:30<9:00>)  
昼食 12:00～ (11:30可能、終了13:00)  
夕食 17:00～ (終了18:30)

食堂に入る前に必ず手洗いを済ませてください。

(食堂内の水道蛇口は数が少ないので、宿泊棟やトイレでたらいを済ませておく)

席は食堂が指定します。必要に応じて事前相談、当日確認

※アレルギーの食事は別に準備しています。食堂で確認してください。



各テーブルの人数分が用意されているので、配布、つぎ分けて配膳

テーブルや班の分のお皿を重ねて返却場所に持っていく

# 配膳



- ◆ 席は食堂が指定します。
- ◆ 各テーブルの人数分が用意されているので、自分たちで配布、つぎ分けて配膳



# 片付け



テーブルや班の分のお皿を重ねて返却場所に持っていく

# 入浴について

お湯のためを職員が3時間前から準備します

- ◆ 原則、宿泊棟利用者のみ利用（16:00～21:00）
- ◆ キャンプ場利用者は宿泊棟利用者入浴後に入浴可（～22:00）

## 本館



シャワー7口



※定員は男女ともに20人程度です。

## 別館



シャワー10口



※定員男女ともには30人程度です。

※同じ宿泊棟同士学校の場合は入浴時間の相談が必要

各団体にて忘れ物・おけ・イス・蛇口閉め整頓等のみかじめを行ってください。

# 退所について

## ◆ 宿泊棟 8 : 40

布団たたみ

掃除

ゴミ箱空にする→洗面所のゴミ箱へ

カーテン タッセルでまとめる

ハンガー2本壁際にそろえる

## ◆ バンガロー 13 : 00まで

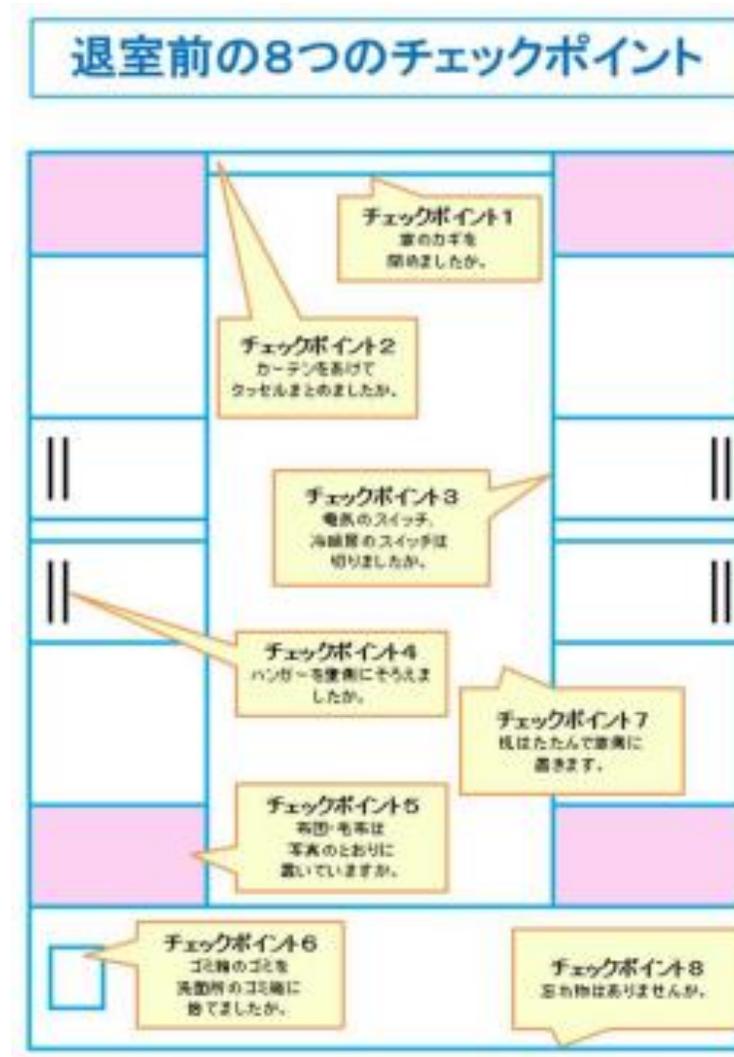
タオルケットたたみ

銀マット巻く

掃除

窓閉め

カーテン閉め



※各部屋1人残り、部屋点検を受ける

# 利用料金について

利用者区分		宿泊料金 (1人1泊)	シーツクリーニング代	合計 (1人1泊)
県内	小学生未満及び引率教職員者	無料	220円	220円
	中学生以下の子ども及び引率教職員	無料		220円
	高校生・高等専門学校(3学年まで)及び引率教職員	380円		600円
	青少年団体及びその指導者	470円		690円
	社会教育関係団体及びその指導者	940円		1,160円
	その他の者(企業・塾・家族等の大人)	1,250円		1,470円
県外	小学生未満及び引率教職員者	無料		220円
	中学生以下の子ども及び引率教職員	190円		410円
	高校生・高等専門学校(3学年まで)及び引率教職員	560円		780円
	青少年団体及びその指導者	710円		930円
	社会教育関係団体及びその指導者	1,400円		1,620円
	その他の者(企業・塾・家族等の大人)	1,900円		2,120円

シーツ代

200円→220円

※冷暖房使用期間中は、宿泊料金に80円を加算する。(県内中学生以下の団体は無料)

利用者区分		宿泊料金 (1人1泊)	タオルケット等 クリーニング代	合計 (1人1泊)
県内	小学生未満及び引率教職員者	無料	220円	220円
県外	小学生未満及び引率教職員者	無料		220円
県内	中学生以下の子ども及び引率教職員	無料		220円
県外	中学生以下の子ども及び引率教職員	160円		380円
高校生・高等専門学校(3学年まで)及び引率教職員		160円		380円
青少年団体及び社会教育団体		160円		380円
その他の者(企業・塾・家族等の大人)		310円		530円

まが玉

5	まが玉	1個	120円
---	-----	----	------

100円→120円

# 利用料金について

メニューの種別 <sup>↵</sup>	内容 <sup>↵</sup>	金額 <sup>↵</sup>
定食 選択 〔・幼児メニュー、 ・普通メニュー〕  (所内食堂) <sup>↵</sup>	朝食 <sup>↵</sup>	460円 <sup>↵</sup>
	昼食 <sup>↵</sup>	560円 <sup>↵</sup>
	夕食(增量可) <sup>↵</sup>	780円(+110円) <sup>↵</sup>
所内弁当 <sup>↵</sup> (指定の場所へ配達可) <sup>↵</sup>	昼食のみ対応 <sup>↵</sup>	560円 <sup>↵</sup>
野外炊飯 <sup>↵</sup> (キャンプ場受け渡し) <sup>↵</sup>	カレーライスのみ <sup>↵</sup>	560円 <sup>↵</sup>

※ 增量メニューについては定食夕食のみ選択できます。(110円増し)<sup>↵</sup>

ただし選択は生徒・指導者ごとに選択できますが個別の選択はできません。<sup>↵</sup>

# 支払いについて



## 支払い窓口（事務室）

※食事代は食堂で請求書を受け取ってください。  
後日振り込みです。

※活動経費等明細書の記載を確認の上、支払い手続きを行ってください。（最終日9:00～）  
※施設への支払いは現金と後日振り込みが選択可能です。

**指導者と児童生徒の請求書を分けることもできますので、入所時に確認ください。**

# 健康と安全について

- ・ 熱中症、暑さ対策を各学校で十分お願いします。
- ・ 全室冷暖房完備（レク室、プレイホールは除く）※扇風機の持ち込みは可能です。  
 野外活動等の各宿泊室は、スイッチを切るようお願いします。
- ・ 危険な生き物に注意について（入所時のオリエンテーションで説明）



スズメバチ



マムシ



ムカデ



真ダニ

# 生活上の留意事項について

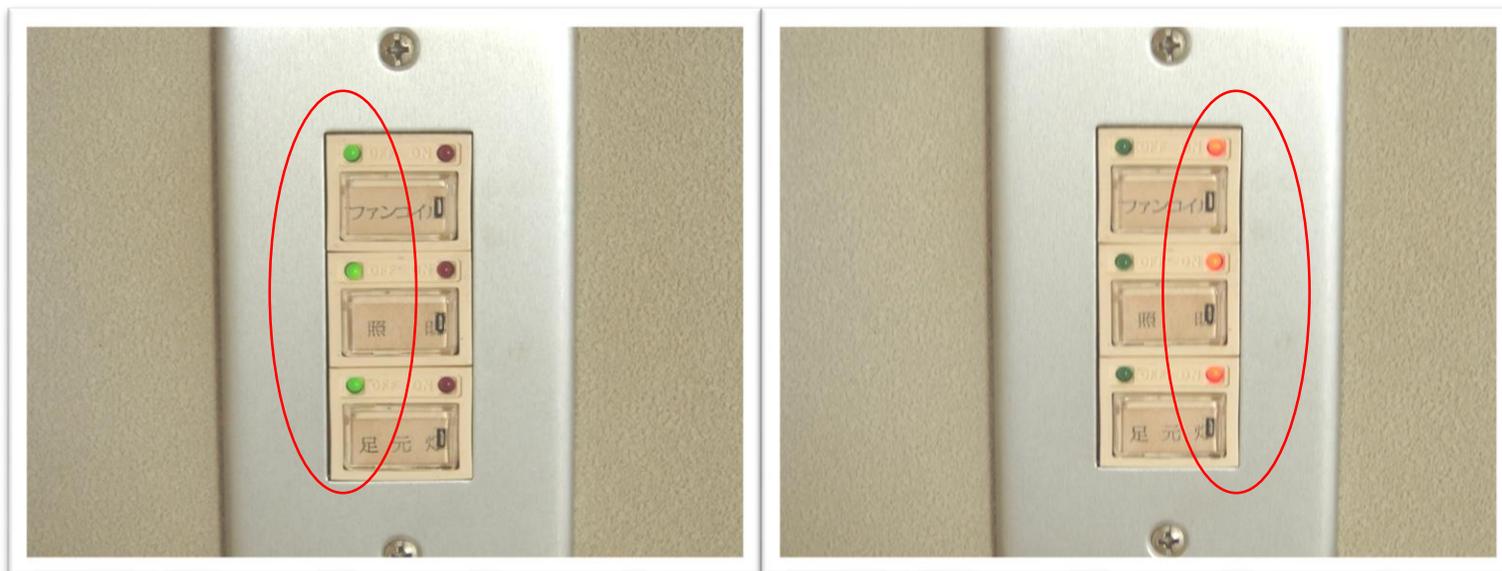
---

- ① 貴重品→各団体で管理
- ② 宿泊室での飲食→禁止
- ③ 喫煙場所→敷地内禁煙
- ④ ゴミ 持ち込みのゴミ→持ち帰り  
野外炊飯等の生ゴミ→受取  
食堂注文のお弁当ゴミ→受取

# 生活上の留意事項について

## ⑤ 部屋の電気

- ◆ リーダー室に各部屋の照明の元スイッチがある  
緑（消灯） → 赤（点灯）



⑥ 施錠・ボイラー消火→22:00

⑦ ドライヤー→持ち込み禁止  
(洗面所に設置済 本館各2 別館各4)

※各部屋で個人で使用するとブレーカーが落ちます。

⑧ 蚊取り器(液体、マット)→持参

※食堂での麦茶の提供は行っていません。

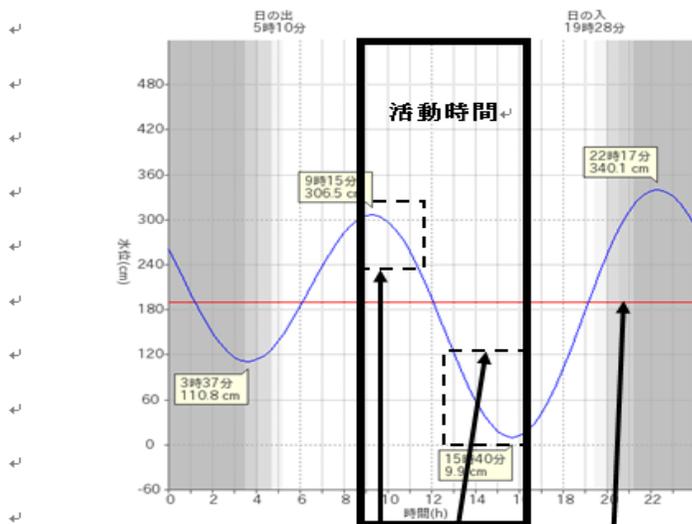
(水と氷は、提供できます。)

(「やかん」と「ジャグタンク(キーパー)」貸し出しできます

# 香々地青少年の家での活動について

## 海の活動と潮見表の見方

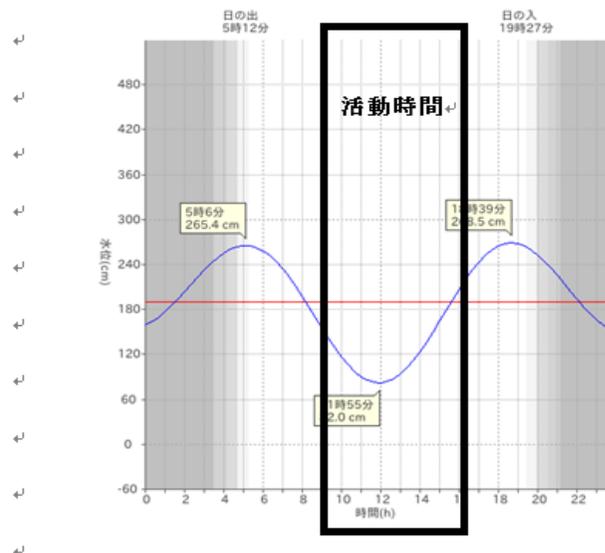
<潮のよい例> 大潮の場合



◎活動の目安

- ・いかだ活動 (水位 **240cm 以上**)
- ・海水浴 (水位 **120cm 以上**)
- ・磯観察 (水位 **120cm 以下**、干潮時の前後 2 時間、大潮がベスト)
- ・パドルサーフィン (水位 **180cm のライン以上**)

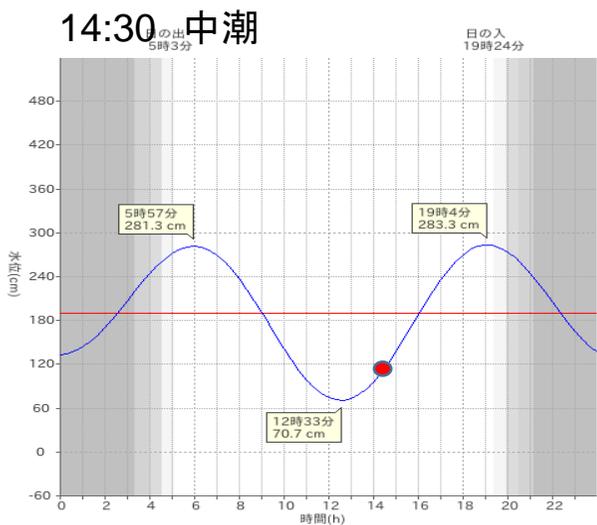
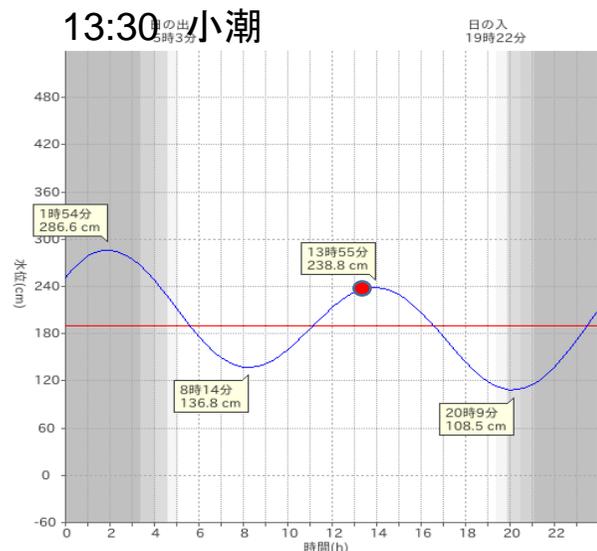
<潮の悪い例> 若潮の場合



※この潮の時にできる活動は、かろうじて海水浴と磯観察です。いかだ活動とパドルサーフingはできません。

# 香々地青少年の家での活動について

## 潮見表と海の状況



# 香々地青少年の家での活動について

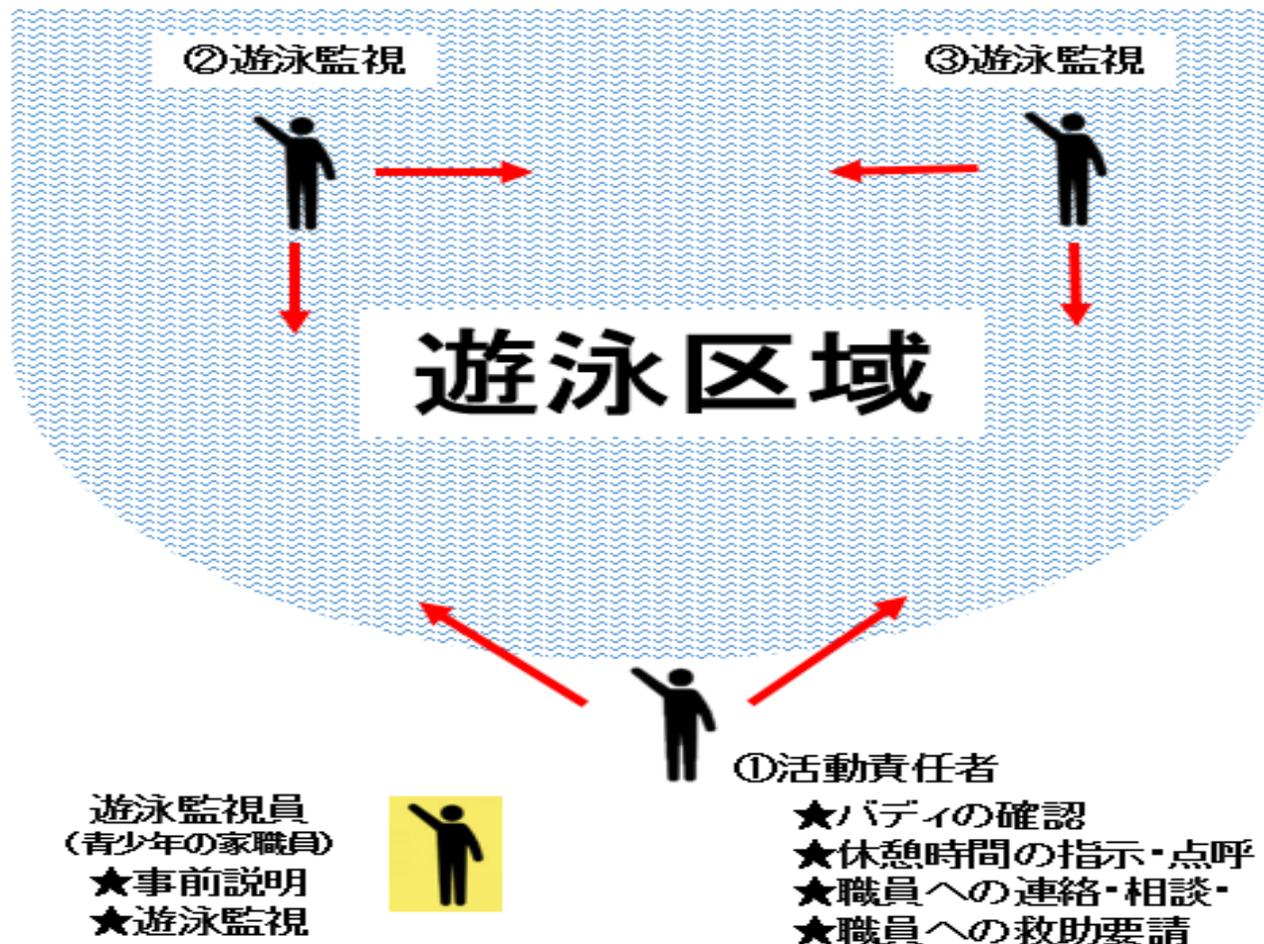
## 海水浴

### 海水浴の指導者配置



#### ●準備物

水着、濡れてよい靴、  
帽子、ゴーグル、  
飲料水等



活動後の海用シューズ  
は階段または屋根のある  
渡り廊下へ置いて干す

※バディをつかって、適宜人員点呼をしてください。

# 海水浴プログラムのバリエーション

学校指導者の人数  
ボディ確認頻度  
休憩時間  
水分補給

海を感じる

水遊び

海を慣れる

浮く活動

潜る活動

岸に向かって泳ぐ  
クロール  
平泳ぎ

岸と並行と組み合わせ  
クロール  
平泳ぎ

岸に向かって泳ぐ  
立ち泳ぎ

岸と並行と組み合わせ  
立ち泳ぎ

周回 遠泳

周回 長時間泳

リレー や 記録挑戦

## キャンプ場 シャワー室 (原則キャンプ場利用団体が使用・温水はできません)

床のセメントが滑りやすいので転倒注意



シャワー 男女ともに8口

脱衣所 男子39 女子30

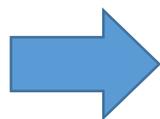


※複数の学校が海の活動予定の場合シャワー、着替えの場所の調整をお願いします

# 海の活動後の更衣について(本館足洗い場までの行き方)



キャンプ場からの通路・階段(がんばり坂)を上までのぼる



本館 足洗い場



入り口のシートで足をふいて  
本館浴室脱衣所で着替え  
(宿泊棟利用団体)

**※複数の学校が海の活動予定の場合シャワー、着替えの場所の調整をお願いします**

# 海の活動後の更衣について(別館足洗い場までの行き方)



キャンプ場からの通路  
階段(がんばり坂)をのぼる



キャンプ場看板が見えたら左へ進む



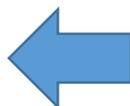
別館の通路を直進



別館 浴室入り口のたらいで足洗い



海用シューズは、ここで脱ぎ  
シートで足を拭いて浴室へ



**浴室脱衣所で着替え  
(宿泊棟利用団体)**

**※複数の学校が海の活動予定の場合シャワー、着替えの場所の調整をお願いします**

# 海っ子認定制度について

## <目的>

海に興味を持ち、たくましく安全に遊ぶことができ、海をいつまでもきれいにしようとする心をもった子どもたちを育成することを目的とする。

## <対象> 小学生

## <認定基準>

下記から3つ以上の体験で認定

### ◇海の知

- (1) 海の安全教室（15分程度）※必修
- (2) 磯の観察

### ◇海の徳

- (3) 海岸清掃（15分程度）※必修

### ◇海の体

- (4) いかだ活動
- (5) 海水浴
- (6) SUP



認定条件を満たし、  
希望する児童には  
認定証を授与

活動計画表に記入してください。



※食道より提供のカレー食材 お米、カレールー、豚肉、ジャガイモ、にんじん、タマネギ

# 野外炊飯の持参物について

---

- 食器・はし・スプーン等
- 軍手（ゴムの付いていない物…ゴムは火で溶けます）
- マッチまたは先長のライター等
- 新聞紙・牛乳パック・割り箸等（焚き付け）
- 洗剤・スポンジ・クリームクレンザ・ステンレスたわし
- 布巾

**残飯以外のゴミは持ち帰りです。**

# キャンプ場への荷物の持ち込み

---

車両はキャンプ場 駐車場へ

車止めよりも奥への車の進入は禁止です

カート貸出 2台

## 活動の中止について

- ◆ **警報発令時は、野外活動中止**  
**(地震や津波警報発令時は全ての活動中止)**

### <海の活動>

- ◆ **下記の時は様子を見て判断**
  - **雷注意報が出ているとき**
  - **風が強いとき**
  - **波が高いとき**



# 雨の日のプログラムについて

---

<雨の日でも実施する野外活動> (雷・荒天時以外)

- 海の活動全般
- 野外炊飯 (炊飯場には屋根があります)

食べる場所 ランチシートを準備しておく

(お持ち込み弁当の場合もランチシートがあるとプレイホール等で食べれます)

<雨の日にできる活動>

- スポーツ活動 (ペタンク等)
- 創作活動 (写真立て、プラホビー、ネイチャークラフト、バードコール、マispーン、勾玉)
- レクリエーション (同日入所の団体で交流レクも可能)
- プラネタリウム・DVD鑑賞
- グループエンカウンターやコミュニケーションプログラム

## 貸出できるレクリエーション用具

- 長縄（30m3本、10m10本）
- ドッジビー（8個）
- ドッジボール（6個）
- ミニバレーボール（7個）
- バレーボール（7個）
- バスケットボール（9個）
- 卓球台、ラケット、球（4セット）
- バドミントン（ラケット25本）
- フラフープ（29本）

利用前にご確認ください

## 10 よくある質問(Q&A)

Q：キャンプ場にコンセントはありますか？

A：キャンプ場管理棟内とマリンコミュニティセンター、第1・2炊飯場にあります。

Q：宿泊棟のシャワーの数は？

A：本館浴室に男女各7口、別館浴室に男女各6口、別館障害者用浴室に1口あります。

Q：管理棟はどこですか？

A：水色の壁の建物が管理棟です。食堂やレクリエーション室、事務室などがあります。

Q：海水浴の活動基準はどれくらいの水位ですか？

A：水位が120cm以上が適しています。活動中に潮が満ちはじめているときは可、引き潮の場合は適していません。

Q：海の活動(海水浴など)の監視の人数は？

A：活動に対して1~2名の職員はつきますが、それ以外は指導者で監視役の支援をお願いします。上からの監視は子ども30人に対して1人、水上での監視は子ども10人に対して1人が目安です。

Q：海の活動ではく靴は、クロックスは可能ですか？【最近、最も多い質問】

A：クロックスは不可ではありません。サンダルは活動中に脱げるので不可です。海用の靴または使い古しの上靴等、足にフィットしたものをおすすめします。また、靴下をはくと、砂が靴の中に入ることを防ぐことができます。

Q：金属たわし（ステンレスたわし）の現物を見たい

A：目の粗いステンレスたわしがよいです。目の細かいスチールウールたわしは鍋を削るので不可です。

Q：キャンプファイヤー後の火の始末はどうすればよいですか？

A：完全に火が消えるまで各団体で確認してください。キャンプ場に水道あり。消火用バケツは貸し出します。

# 【ご提案】1人1台端末を利用した香々地青少年の家での活動について

同時接続は40台程度です

## 事例：香々地の自然で俳句を作ろう（※小学5・6年生 学習指導要領対応）

【STEP1】  
香々地青少年の家で  
1人1台端末を利用して  
施設での活動や風景を  
写真撮影



【STEP2】  
1人1台端末で撮影した  
写真を利用して俳句を  
作成



【STEP3】  
作成した俳句と写真を、  
端末で情報共有しながら  
発表する



【STEP4】  
ふりかえり  
（皆の俳句の感想）

【国語編】 小学校学習指導要領解説  
139ページ（※B(2)(1)）  
「短歌や俳句をつくるなど、感じた  
ことや想像したことを書く活動。」

## 事例：無脊椎動物の特徴を調べよう（※中学2年生 学習指導要領対応）

【STEP1】  
香々地青少年の家で  
磯観察を実施。  
1人1台端末を利用して  
磯の生き物を写真撮影



【STEP2】  
撮影した生き物（無脊椎動物）  
をインターネットで  
調べて、グループ毎に  
その特徴を整理  
（分類表の作成）



【STEP3】  
磯で見つけた生き物  
の特徴を、作成した  
分類表を用いて発表する



【STEP4】  
ふりかえり  
（生徒による全体  
のまとめ）

【理科編】 中学校学習指導要領解説  
90ページ  
「節足動物や軟体動物の観察を行い、  
それらの動物と脊椎動物の体の  
つくりの特徴を比較する」

感動体験と深い学びを香々地で！



海と星のミュージアム

香々地青少年の家

